



かもしかだより

～もうすぐ1年生 年長編～

春から小学生になる年長さん、おうちの皆さん、かもしかクラブ修了おめでとうございます。これまで、かもしかクラブで学んできた命を守るために大事なお約束をもう一度思い出して、ピカピカの一年生になる準備をしていきましょう。

おやくそく1 どうろにはせつたいにとびだしません！！

どうすればいいかな？ もちしかクラブの大切なお約束があったよね！

どうろをわたるときは、

「ストップのやくそく」をします！！

くるまがとまつのをしっかりみてからわたろうね。



おやくそく2 くるまにのつたらなにに、すわる？

1年生になってもまだそのまますわれないよ。

おうちのひとにしんちょうをはかってもらって135cmに

なっていなければ…

ジュニアシート等にすわりましょう！！

おやくそく3 こわいめにあわないとめには？

「いかのおすし」のおやくそくをおもいだそう！



でも、そのまえに、できるだけひとりにならないようにしようね。
あそびにいくときは、おうちのひとに、だれとどこにいくのか、なんじにかかるか
いってからでかけよう。

きちんとおぼえていたかな？
おやくそくをまもって、あんぜんなまいにちをすごしましょう！

おうちのみなさんへ

お子さんに「気をつけてね」と声をかけて見送るおうちの方は多いと思います。「気をつけてね」の一言におうちの方の思いをこめて、声かけしていることだと思いますが、小学校低学年くらいの子どもは具体的に何に気をつけなければならないのかわかっていないことが多いです。その為、入学前にお子さんと一緒に通学路を歩き、子どもと同じ目の高さで、危険な場所や安全確認(ストップの約束をするところ)が必要な場所を確認して下さい。そして、できるだけ具体的に何に気を付けるかを何度も繰り返し伝えることが大切です。学校までの道順や、所要時間も把握しておくと安心ですね。

おやくそく1について ~飛び出しをふせぐために~

小学校1年生の歩行中の交通事故で最も多いのは「飛び出し」によるものです。道路を横断する時、ストップの約束をして、車が止まったのをしっかりと確かめてから渡るということを繰り返し教えてください。



TVからは、毎日のように交通事故のニュースが流れてきます。その事故は決して他人ごとではありません。子ども達だけでなく道路を使うすべての人が交通ルールを守らないと事故はおきてしまいます。これから、一人で歩く機会が増えるお子さんと一緒にもう一度交通ルールを再確認してみましょう。

おやくそく2について ~車に乗車中の悲しい事故をふせぐために~

12歳以下の交通事故死傷者の2人に1人は、自動車同乗中です。シートに座っているだけでは事故の際に車外放出などの危険があります。車に備え付けのシートベルトは身長が135cm～140cm位に達していない子どもには大きいため、お子さんの体格にあったジュニアシート等を正しく着用させましょう。

(身長135cm～140cmは小学校3、4年生の平均身長です。)

おやくそく3について ~お子さんが怖い思いをしないために~

子どもを襲う危険は交通事故だけではありません。「誘拐」や「連れ去り」等にあって、命を奪われたり、心に深い傷を負ったりしないように、注意・警戒が必要です。小学生になると子どもだけで行動することが増えます。そうなると、自分の身を守ることができるのは自分しかいません。自分で身を守るために合言葉「いかのおすし」で防犯力を育てましょう。

かもしかクラブは修了しましたが、子どもたちが命を守るために勉強はこれからもずっと続けます。交通ルールは、守らないと命に関わる大切なルールであることを折に触れ、お子さんにお話しください。そしてこれからも、子ども達が元気に健やかに成長してくれることを心より願っています。

